

会社のヘルスケア部門において保健師が出来ること
～コラボヘルスの観点から～

2020.10.28

S Gホールディングスグループ健康保険組合

保健事業課 田浦聖子

SGホールディングスグループ

- SGホールディングス株式会社・・持ち株親会社（従業員200名）
- 佐川急便株式会社・・・48,000人従業員（そのうち20000人運転職）
17支店 411営業所が全国に点在 **グループ全体の約8割**
- その他事業会社・・・多くが江東区新砂地区にあり

「運転職が多く、体育会系の社風」

「健康より 安全優先になりがちで、健康に関して過信傾向」

「同じ釜の飯・・・といった仲間意識・結束意識が高い」

※会社側には、必要最低限の産業医

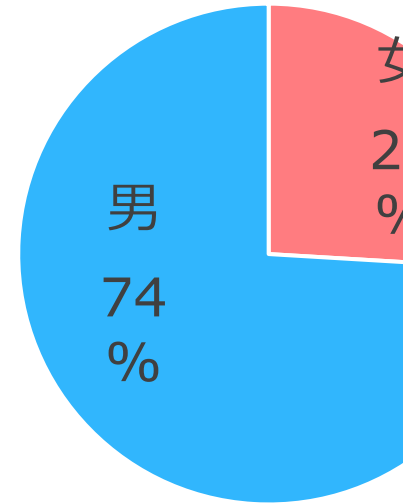
→健康部門は、健保の保健事業課が担う

健保プロフィール

● 健保プロフィール（2019年度実績 平均）

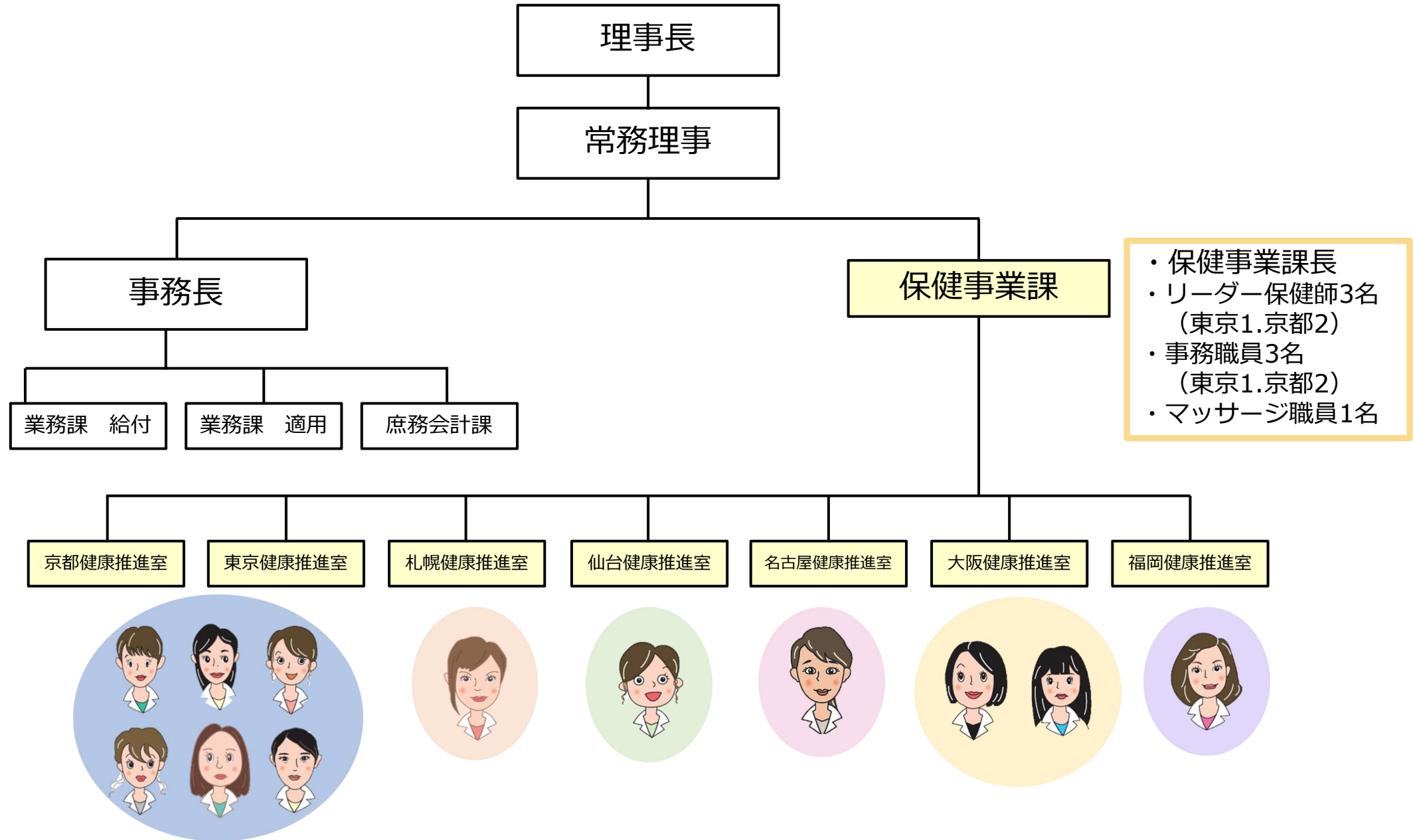
加入者状況	男	女	計
本人	51,750	18,132	69,882
家族	20,370	34,115	54,485

平均年齢	40.12
扶養率	0.81



加入者の特徴等	<p>佐川急便（株）が8割を占める</p> <p>男性が7割、30代40代が6割を占める集団</p> <p>データヘルス計画での健康課題は、</p> <ul style="list-style-type: none">①肥満予防対策②重症化対策③禁煙推進	<p>An illustration featuring three men. On the left, a man in a green shirt is measuring his waist with a white tape measure. In the center, a man in a blue and white striped polo shirt has a yellow starburst above his head, suggesting a positive outcome or goal. On the right, a man in a blue shirt has a thought bubble above his head, indicating a focus on health or well-being.</p>
---------	---	--

SGホールディングスグループ健康保険組合 組織図



SGホールディングスグループと健保(地図)



・ S G 健康保険組合 保健事業課業務内容

理念：被保険者と被扶養者の健康増進に寄与する。グループの保健事業を構築し、企業活動に貢献する

健康診断
(ヘルスチェック)

女性の検診

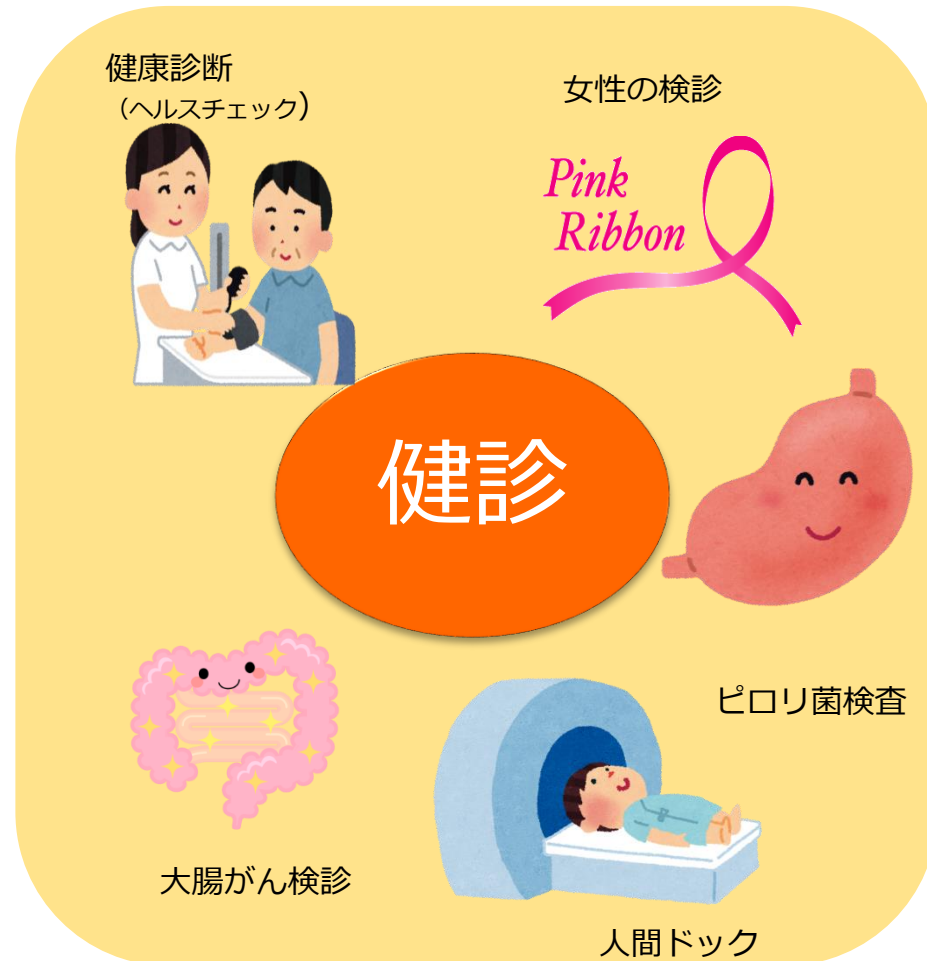
Pink Ribbon

健診

大腸がん検診

ピロリ菌検査

人間ドック



肥満予防対策

重症化保健指導

禁煙推進

予防

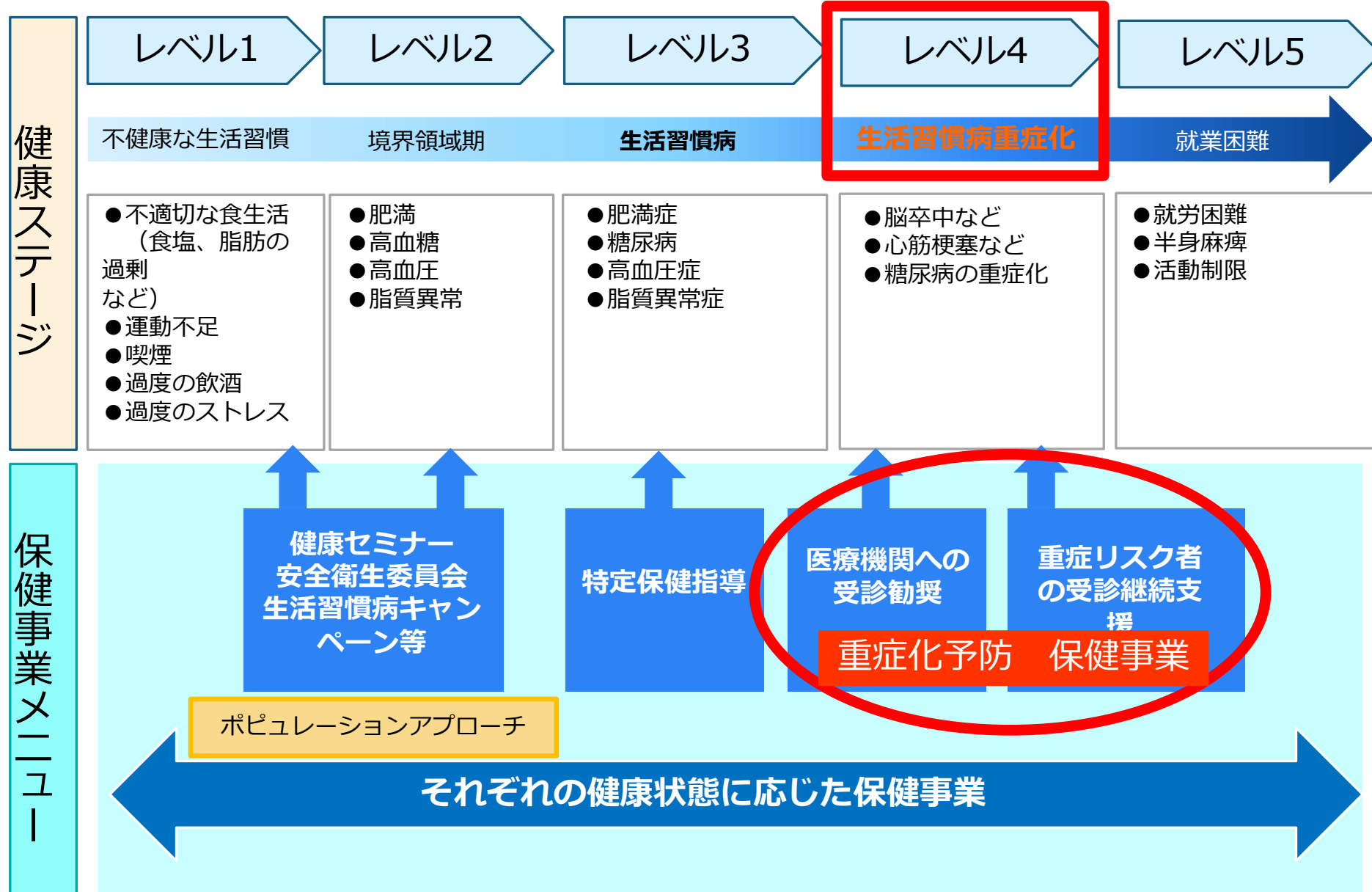
生活習慣キャンペーン
健康フェア
健康増進活動

インフルエンザ接種補助

ホームページ
健康情報発信
医療費データ分析

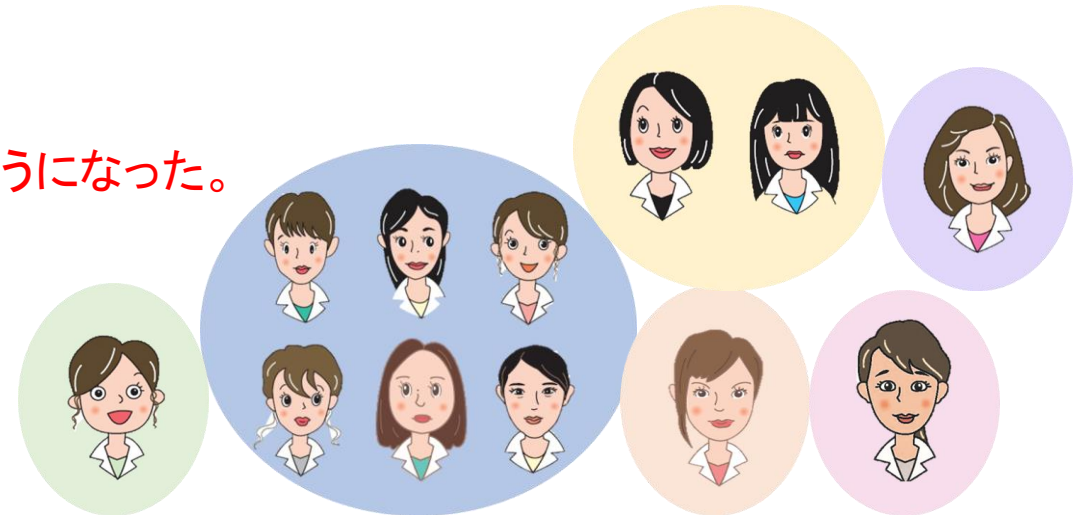


・保健事業のレベルイメージ



保健事業課のモットー

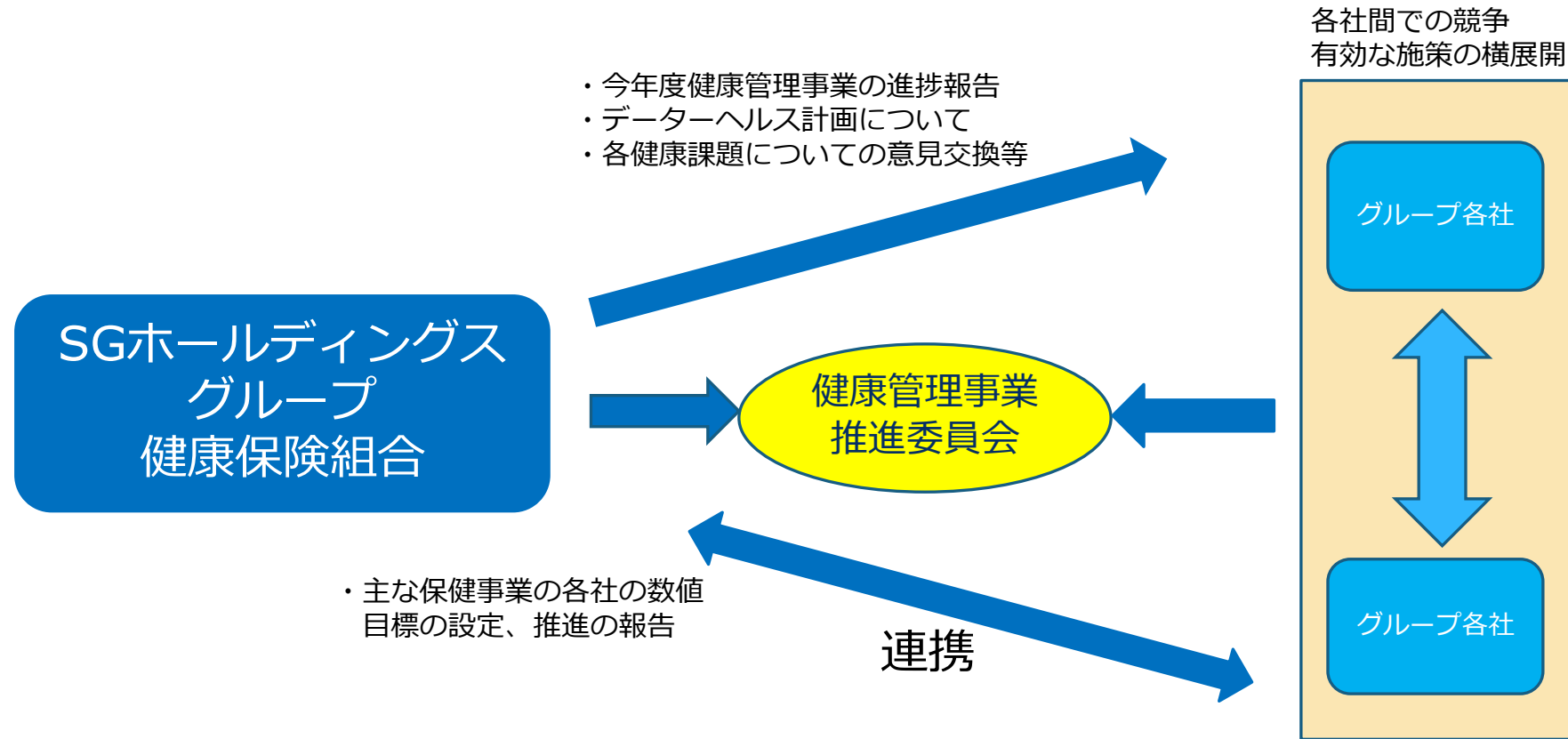
- ①保健事業のひとつひとつは、被保険者と家族の健康増進へ導くための「商品」である。
機会があるたびに、わかりやすく説明する。
社内の健康の価値や仕組みを作っていく、それを理解してもらうことが私たちのミッションである。
人と人とのつながりを大切にし、コーディネートする。
- ②私たちにとってお客様とは、従業員（被保険者）、各企業のご担当者、家族。事業所から頼まれた事は、社風とあわせて「親切・迅速・丁寧」をモットーに優先的に対応する。
依頼されたことは、基本断らない。
- ③正しい知識と、数字にこだわる
→**健保組合は信頼性のおける部署だと思ってもらえるようになった。**
- ④明るく感じよく、（→これがすべて）
コミュニケーション研修に励む。



～コラボヘルスをどうすすめていくか～

【SGホールディングスグループのコラボ体制】①(全体)

年に2回取締役を含めた健康管理事業推進委員会を開催



それぞれの保健事業について**役割を明確**にする

【SGホールディングスグループのコラボ体制】①(佐川急便)

毎月定例会を実施（人事労務本社東京・本社関西）

佐川急便・健保で定例会議を月1回開催。
内容は、主に重症化予防の対応が厳しい症例の報告のほかに
健康管理全般にわたり、情報共有と検討。

(よかった点)




想像以上に、小さなことも情報共有することで協力体制ができた。

- フラットでカジュアルな雰囲気を中心に掛け、あれこれ話をする
- 時間を50分と短めに設定し、きちんと終わる

(定例会決定事項) 健康管理に関する教育

健康保険組合の仕組みや健康管理の重要性等を従業員へ伝えていく必要があることから、研修において健康管理に関する教育を実施していくことを検討いたします。

【参考】過去の研修資料抜粋

 <p>健康保険のしおり 2019年1月号</p> <p>SGホールディングスグループ健康保険組合 〒600-8411 京都市下区丸太町東下丸太町東町7番 第五長谷ビル内 TEL.075(343)6670 FAX.075(35)18215</p>	<p>労働安全衛生法</p> <table border="0"> <tr> <td>社員(自己保健義務)</td> <td>会社(安全配慮義務)</td> </tr> <tr> <td>①毎日こころもからだも元気に働くこと</td> <td>①社員が元気に働けるように環境を整える</td> </tr> <tr> <td>②定期健康診断の受診(年1回)</td> <td>②定期健康診断の実施(社員に無料で提供)</td> </tr> </table> 	社員(自己保健義務)	会社(安全配慮義務)	①毎日こころもからだも元気に働くこと	①社員が元気に働けるように環境を整える	②定期健康診断の受診(年1回)	②定期健康診断の実施(社員に無料で提供)	<p>毎日を元気に働くには</p> <p>規則正しい生活が大切です</p> <p>①食事②運動③休養④禁煙⑤節酒</p> <p>↓</p> <p>5つの生活習慣がポイント 疲れに負けない体づくりをめざしましょう!</p>	<p>④禁煙</p> <p>2018年度 SGHグループ 喫煙率 48.4% (全国 17.9%)</p> <p>就業時間内禁煙を導入している事業会社 ・SGW ・SGM ・SGA ・SGR ・SGL ・WS ・SGS ・佐川印刷</p>  <p>禁煙するとみんなが笑顔に!</p> <p>就業時間中は禁煙です!</p>
社員(自己保健義務)	会社(安全配慮義務)								
①毎日こころもからだも元気に働くこと	①社員が元気に働けるように環境を整える								
②定期健康診断の受診(年1回)	②定期健康診断の実施(社員に無料で提供)								

段階を踏んで、範囲を拡大していきます。

2020年4月～

新入社員基礎研修(新卒)

2020年10月～

労務研修等

2021年度～

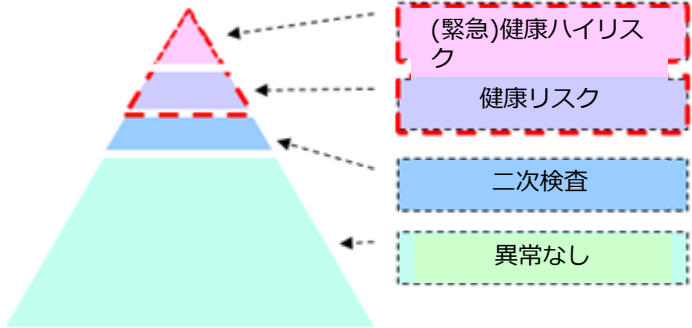
1時間定期教育等

～活動事例～

1. 重症化対策

(緊急連絡・ハイリスク者継続管理)

【重症化対策】
—緊急健康ハイリスクと健康リスクの考え方—



(年間約1200人)

(緊急)健康ハイリスク者
早急に治療が必要というほかに、『就業の可否』に関しても個別に検討対応しなければならない従業員

健康リスク者
病気が進んでいて、リスクが高く、継続した治療が不可欠である従業員

検査項目	【緊急】健康ハイリスク	健康リスク
Hb	男性7g/dl未満、女性6g/dl未満	男性10g/dl未満、女性8g/dl未満
AST	300IU以上	-
ALT	300IU以上	-
γ-GTP	-	500IU以上
HbA1c	14.0%以上	9.4%以上
T-cho	-	320mg/dl以上
TG	-	1000mg/dl以上
HDL-cho	-	20mg/dl未満
LDL-cho	-	250mg/dl以上
Cre	3.0mg/dl以上*1除外条件あり	-
UA	-	10mg/dl以上
sBP	200mmHg以上	180mmHg以上
eBP	130mmHg以上	110mmHg以上
心電図	健診Dr判断	
胸部X線	健診Dr判断	
眼底	健診Dr判断	

2017/06/13～変更：Cre条件：①透析中は健康リスクヘダウン且つ重症化対策の面談対象外とする

2017年より重症化予防対策をリニューアル新体制へ

平成29年4月以降、SG健保の保健師による保健指導体制を強化して、全国におよそ1,000人点在している被保険者の緊急ハイリスク・健康ハイリスク者に対して、直接的な重症化予防の働きかけを行います。

どんな病気が対象なの？

放っておくと
気づかないうちに
深刻な状態に!

▼ヘルスチェックで緊急ハイリスク・健康ハイリスクの該当者

- 重症高血圧
- 重症糖尿病
- 重症脂質異常
- その他
貧血腎不全など

重症化予防事業の流れ



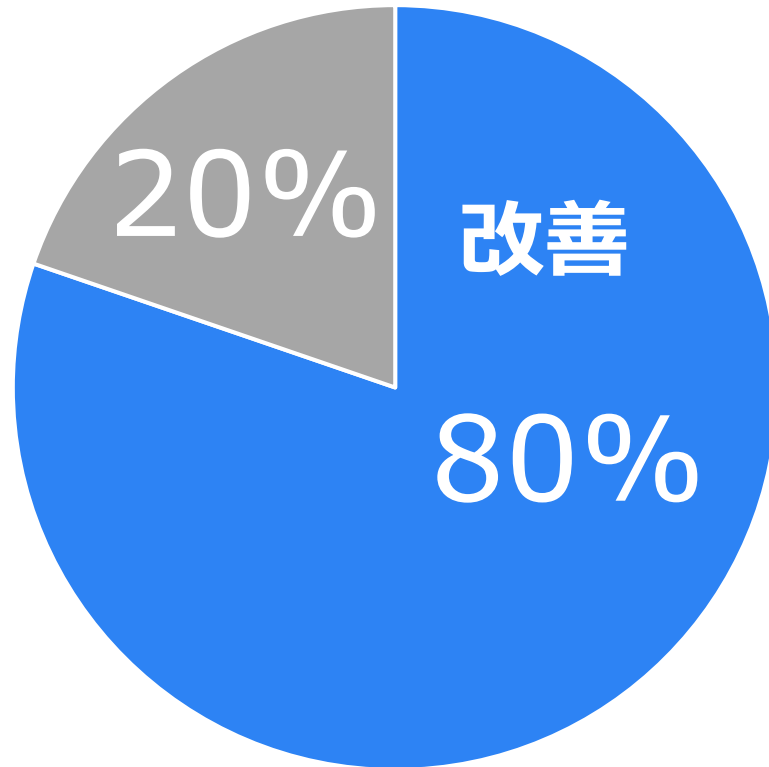
生活習慣病は自覚症状が出ないため、気がつかないうちに重症化します。早めの治療と、治療が継続できるように努めます。また、治療とともに生活習慣を整えることも同じくらいに重要です。

※生活習慣病受診サポートサービスも体制を整備して継続します。

【役割分担】

- **健保**
年間を通じた訪問型の保健指導実施、最終確認
- **会社**
面談日程調整、産業医意見聴取、中断者や不良者の対応等

● 効果



約80%の人が重症化層から脱出

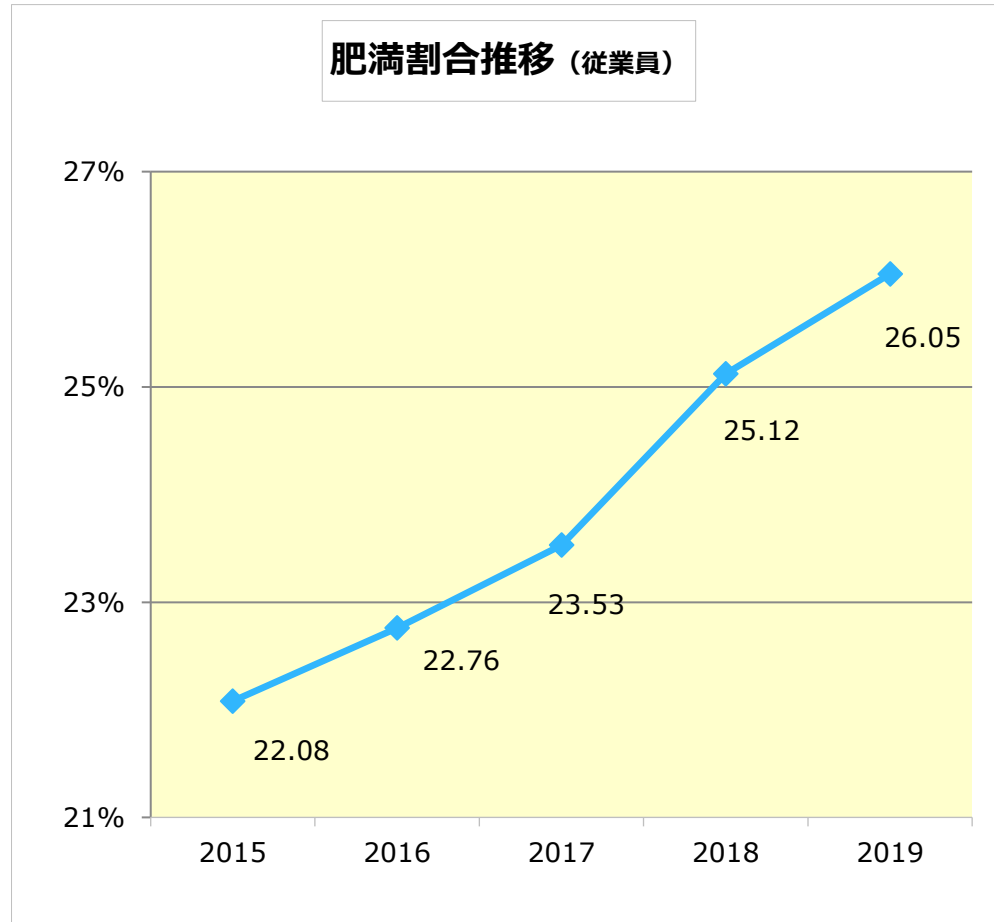


年々、改善率も上がり、保健指導の質の向上がみられている

～活動事例～

肥満予防対策のポピュレーション アプローチ

・当グループの肥満者割合・生活習慣病医療費



特定保健指導をグループの健康教育プログラムの主に

年度	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
対象者数(人)	3,250	3,662	4,330	5,025	5,108	5,326	5,377	5,784	6135	6,738	6,373
実施者数(人)	128	74	29	55	411	346	671	588	681	1,483	2,293
実施率 (%)	3.9	2.0	0.7	1.1	8	6.4	12.4	10.1	11.1	18.8	32.8

【役割分担】

● 健保

案内、中断者確認、国への
報告、委託先評価当

● 会社

受診勧奨、日程調整、中断者
対応等

・グループCSRレポートより

2. 労働安全衛生

■従業員の健康の保持増進

SGホールディングスグループはSGホールディングスグループ健康保険組合と協働して、健康保険に加入している約62,000人の国内被保険者に対して健康増進に資するさまざまな取り組みを行っています。

●データヘルス計画

当社グループは健康保険組合とともに、従業員の健康診断データや医療費の情報を総合的に分析し、データヘルス計画として取りまとめています。これをもとにグループの健康課題を洗い出し、各グループ会社と協働して行う保健事業を毎年実施・検証しています。2017年度からは特に重症化予防に力を入れており、健康リスク対象者の改善に注力しています。

●病気の予防と健康づくり

当社グループは健康保険組合とともに、従業員に対して以下のような各種健診、検診の機会提供や病気の予防に関する取り組み、知識啓発などを積極的に行っています。

取り組み	内容	対象者	費用
ヘルスチェック*	年1回の健康診断	全員	無料
肥満予防対策	・特定保健指導の徹底実施 (SGスマートプログラム) ・生活習慣病予防キャンペーン	全員	無料
重症化予防対策	高血糖や高血圧のコントロール不良者に向け、電話による健康相談や保健指導、適切な医療機関の情報提供等、個別に実施	健康診断で該当した者	無料
各種検診	・郵送大腸がん検診 ・郵送ピロリ菌検査	希望者	無料
	・子宮頸がん検診 ・乳がん検診 ・骨密度検査 ・前立腺がんPSA検査 ・インフルエンザ予防接種		一部補助金有
禁煙支援	・禁煙支援 (肺年齢測定や禁煙相談)	希望者	無料

*ヘルスチェックとは会社が行う定期健康診断に健康保険組合で生活習慣病検査を合わせたオリジナル健康診断のことです

●SGスマートプログラム

当社グループでは、国で指定されている40歳以上を対象とした特定保健指導を「SGスマートプログラム」という名称で展開しています。メタボリックシンドロームのリスクを負う従業員に対して積極的にアプローチし、本プログラムの活用を推奨しています。2017年度の実施率は22.0%でした (前年度比+16.4%)。2018年度の実施率は2019年11月に報告予定です。

●禁煙活動

当社グループではグループ会社ごとに禁煙普及委員会を設置し、禁煙普及の情報提供や、希望があれば肺年齢測定や禁煙相談を実施しています。

2016年から毎年、禁煙ポスターの掲示や禁煙動画の配信、赤ちゃんが生まれた家庭に喫煙の害を伝える冊子の配布などを行っています。

●女性の健康管理

当社グループでは、女性特有の健康管理に関する取り組みも行っています。例えば乳がんの早期発見のため、日本全国の事業所 (約80か所) に乳がん検診車を手配し、女性従業員が就業時間内に受診できる環境を整備しています。そのほか子宮頸がん検診・骨密度の検査について健康保険組合が費用補助をしています。

2018年度	乳がん検診受診者1,455名 (うち会社での受診が1,223名)
--------	----------------------------------

■従業員のメンタルヘルスケア

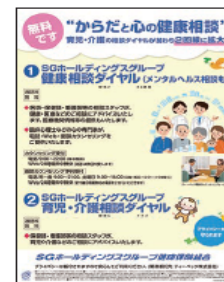
●ストレスチェック

SGホールディングスグループは、2015年12月のストレスチェック義務化以前からメンタルヘルスケアに関する取り組みを国内グループ会社に対して行っています。メンタルヘルスの管理としては、健康保険組合の全被保険者を対象に年1回ストレスチェックを実施。希望者には産業医などとの面談も行っています。

●健康ダイヤル24

従業員と家族の心の健康のサポートを目的に、国内専門機関による「SGホールディングスグループ健康ダイヤル24」を開設し、フリーダイヤルとWebで相談を受け付けています。希望者は、日本全国にあるカウンセリングルームなどで臨床心理士によるカウンセリングを無償で受けられます。

グループ健康ダイヤルを
訴求するポスター



安全安心なサービスの提供 環境に配慮した事業推進 個性・多様性を尊重した組織づくり
総合物流ソリューションによる新しい価値の創造 地域社会への貢献 サステナブル調達への推進 責任ある経営意思の構築

今後 取り組んでいきたいこと

- **グループ内での産業保健の推進**
- **運転職、夜勤職の健康特性をとらえ、生活習慣改善（健康増進）ポイントを幅広く啓もうしていきたい。**